

XII 成田支所の業務概要

成田支所は、新東京国際空港（現、成田国際空港）の開港に合わせて昭和53年4月1日に設置された。

当初は、成田市赤坂一丁目1番地の仮庁舎にて業務を開始し、昭和54年4月27日に成田市加良部三丁目3-1（現在地）に新築移転した。

管轄区域は、成田市及び富里市の2市で、面積267.72km²、世帯数81,575世帯、人口180,430人（令和4年1月1日現在）となっている。

開設から40年以上を経過した現在、世帯数は約3.4倍、人口は約2.3倍へと増加した。

管内に所在する成田国際空港は、例年であれば年間約4,000万人が利用しているが、令和3年においてはコロナウィルス感染症の影響により平年比84パーセントの利用者減と大幅な落ち込みとなった。しかし、なおも年間約647万人が利用している状況である。成田国際空港から世界各地へ航空便が就航しているため、海外から国内への感染症の流入が懸念されている。

成田国際空港に付随して宿泊施設・飲食店等が多いばかりでなく、貨物取扱施設等の空港関連施設が多数稼動している。

また、県内外から多くの参拝者が訪れる成田山新勝寺周辺にも多くの飲食店等がある。

成田支所では、印旛健康福祉センター（本所）が行う保健、医療、衛生及び社会福祉に関する業務のうち、保健並びに衛生に関する業務を実施している。

1 保健師関係指導事業

(1) 保健所保健師活動

表1 - (1) 家庭訪問等個別指導状況 (令和4年3月31日現在)

(単位：件)

種 別	区 分		訪 問 以 外 の 保 健 指 導				個別の連携 ・連絡調整
	家庭訪問		面 接		電 話	メー ル	
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数(再掲： 会議)
総 数	17	18	225	254	6275	36	621
感 染 症	6	6	3	3	5903	0	39
結 核	0	0	23	51	311	2	480
精 神 障 害	0	0	0	0	1	0	0
長 期 療 養 児	5	5	15	15	31	10	50
難 病	6	7	184	185	20	24	52
生 活 習 慣 病	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 疾 病	0	0	0	0	8	0	0
妊 産 婦	0	0	0	0	1	0	0
低 出 生 体 重 児	0	0	0	0	0	0	0
(未 熟 児)	0	0	0	0	0	0	0
乳 幼 児	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0
訪 問 延 世 帯 数	17	18					

2 母子保健事業

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2-(1)-ア 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾患名	令和2年度	令和3年度
総数	0	2
慢性呼吸器疾患	0	0
慢性肺疾患	0	1
気道狭窄	0	0
18トリソミー	0	0
點頭てんかん	0	0
肺動脈狭窄症	0	1

イ 窓口相談事業

表2-(1)-イ 相談内容 (単位：人)

内容	令和2年度	令和3年度
相談者数(延)	16	15
申請等	2	0
医療	8	10
家庭看護	3	1
福祉制度	2	1
就労	0	0
就学	0	3
食事・栄養	0	0
歯科	0	0
その他	1	0

ウ 訪問相談員派遣事業

表2-(1)-ウ 訪問相談員派遣事業実施状況

年度	区分	人数	回数	実人員	延人員
令和元年度		1	2	2	2
令和2年度		1	0	0	0
令和3年度		1	1	1	1

3 一人ひとりに応じた健康支援事業

(1) 健康相談事業

表3-(1) 健康相談実施状況(電話)

(単位:件)

年度 \ 区分	男	女	総数
令和元年度	47	38	85
令和2年度	18	18	36
令和3年度	2	9	11

4 難病対策事業

(1) 難病相談事業

ア 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表4-(1)-ア-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

年度 \ 区分	人数	回数	実人員	延人員
令和元年度	1	17	6	17
令和2年度	1	12	7	12
令和3年度	1	0	0	0

(イ) 訪問相談員育成事業

表4-(1)-ア-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

年度	区分	月 日	主 な 内 容	職 種	人数
	実施なし				

イ 訪問指導事業

表4-(1)-イ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾 患 名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総 数	10	2	7
筋萎縮性側索硬化症	6	1	7
脊髄小脳変性症	2	0	0
網膜色素変性症	2	0	0
特発性拡張型心筋症	0	1	0

ウ 窓口相談事業

表4-(1)-ウ 相談内容 (単位:人)

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相 談 者 数 (延)	730	137	185
申 請 等	526	8	6
医 療	25	92	22
家 庭 看 護	25	2	25
福 祉 制 度	97	26	37
就 労	14	7	48
就 学	0	1	0
食 事 ・ 栄 養	0	0	1
歯 科	0	0	0
そ の 他	43	1	46

5 受動喫煙対策

健康増進法により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。さらに、令和2年4月1日からは多くの人が利用する全ての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立入検査を実施した。

表5－(1)－ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件 数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和3年度	8	0	8	0	0	0

表5－(1)－イ 立入検査状況

区分 年度	件 数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和3年度	0	0	0	0	0	0

6 市町村支援

(1) 市町村への支援状況

表6－(1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡			
	会 議 名	回数	職種	主 な テ ー マ
なし				

*職種：保（保健師）

7 結核予防事業

(1) 患者面接実施状況

表7- (1) 患者面接実施状況

年	区分	人数(人)	DOTS 内容 (延件数)												
			登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
			入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他	
			訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他							
初回	期間内	退院前													
令和元年	保健師	2	7	4	2	1	16	1	11	35	0	130	7	6	88
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	0	0	0	21	0	12	0	0	0
	薬局	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
令和2年	保健師	1	9	6	2	1	5	6	51	3	12	45	8	11	130
	DOTS 支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
令和3年	保健師	1	2	2	0	0	16	3	55	9	8	85	1	4	53
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年患者数(人)			5						11			8			

(2) DOTS実施状況

表7- (2) DOTS実施状況

(単位:人)

年	区分	全 結 核 患 者			潜在性結核感染症
			肺結核患者(再掲)		
			肺結核患者	肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)	
令和元年	実施者数	27	22	13	10
	患者数※	27	22	13	10
令和2年	実施者数	13	11	4	14
	患者数※	13	11	4	14
令和3年	実施者数	9	7	4	12
	患者数※	9	7	4	12

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

(3) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表7-(3)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和元年	18	18	100.0	24	12	2	10	0	0	18	0	0	0	0
令和2年	11	11	100.0	13	6	0	7	0	0	11	0	0	0	0
令和3年	3	3	100.0	5	2	0	3	0	0	3	0	0	0	0
保健所				0	0	0	0	0	0					
委託分				5	2	0	3	0	0					
その他				0	0	0	0	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表7-(3)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和元年	102	95	93.1	99	62	0	37	0	0	89	0	6	0	0
令和2年	45	41	91.1	76	24	0	52	0	0	39	0	2	0	0.0
令和3年	33	33	100.0	33	27	0	6	0	0	33	0	0	0	0.0
保健所				16	13	0	3	0	0					
委託分				17	14	0	3	0	0					
その他				0	0	0	0	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(4) 管理健診実施状況

表7-(4) 管理健診実施状況

年	区分	対象者数 ① (実人数)	実施者数 ② (実人数)	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
							塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和元年		48	45	93.8	70	70	0	0	22	23	0	0
令和2年		53	52	98.1	101	83	9	9	13	39	0	0.0
令和3年		42	42	100.0	75	63	6	6	13	29	0	0.0
保健所					9	9	0	0				
委託分					63	51	6	6				
その他					3	3	0	0				

(5) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表7-(5)-ア 就業制限通知数 (単位: 件)

年	区分	総数
令和元年		5
令和2年		6
令和3年		7

表7-(5)-イ 入院勧告数 (単位: 件)

年	区分	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和元年		5	—	—
令和2年		6	—	—
令和3年		5	—	—

※入院勧告、入院延長勧告通知は疾病対策課で実施している。

表7-(5)-ウ 入院措置数

(単位：件)

年 \ 区分	入院措置数
令和元年	0
令和2年	0
令和3年	0

(6) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表7-(6)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

年 \ 区分	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
令和元年	0	2	2	0	0	2	0	0
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年	0	0	0	0	0	0	0	0

表7-(6)-イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

年 \ 区分	IGRA 検査数 (延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和元年	78	14	74	0	18	0
令和2年	29	0	27	0	2	0
令和3年	13	16	28	0	1	0

(7) エックス線検査実施状況

表7- (7) エックス線検査実施状況

(単位：件)

年	区分	総 数		接 触 者		管 理	
		保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和元年		35	57	23	5	12	52
令和2年		49	73	35	18	14	55
令和3年		12	57	3	6	9	51

8 感染症予防事業

(1) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表8- (1) -ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和3年度		—	—	—

イ 2類感染症

表8- (1) -イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和3年度		—	—	—

ウ 3類感染症

表8-(1)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)，検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
令和元年度	9	20	-	-	-	-	7	20	1	-	1	-	2
令和2年度	5	-	-	-	-	-	5	19	-	-	-	-	1
令和3年度	2	7	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	1

エ 4類感染症

表8-(1)-エ 4類感染症患者健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和3年度	E型肝炎	1
	レジオネラ症	6
	日本紅斑熱	1
	マラリア	1
	デング熱	1

オ 5類感染症

表8-(1)-オ 5類感染症患者健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和3年度	麻疹	0
	風疹	0

カ 新型インフルエンザ等感染症

表8-(1)-カ 指定感染症健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和3年度	新型コロナウイルス感染症	9,441

(2) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表8－(2) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人))

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検査通報除く)	検便実施者数 (件)	検 出 菌 (件)			
				コ レ ラ	赤 痢	○ 103	そ の 他
令和元年度	39	33	4	—	—	2	—
令和2年度	2	—	2	—	2	—	—
令和3年度	0	—	—	—	—	—	—

(3) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表8－(3) 衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	—	4
	麻しん	—	3	3
	風しん	—	3	3
	急性脳炎	—	1	1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	6	7
	感染性胃腸炎（ノロウイルス）	33	9	42
	つつが虫病・日本紅斑熱	1	—	1

(4) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表 8 - (4) - ア 就業制限通知数

(単位：件)

年度	区分	疾 患 名			計	
		腸管出血性 大腸菌感染 症	パラチフス	腸チフス		新型コロナウイルス 感染症
令和 3 年度		2	—	—	2,096	2,098

表 8 - (4) - イ 入院勧告通知数

(単位：件)

年度	区分	新型コロナウイルス感染症		計
		応急入院勧告数	入院勧告数	
令和 3 年度		958	—	958

※入院勧告通知は疾病対策課で対応している。

(5) 感染症予防啓発活動実施状況

表 8 - (5) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
実施なし				

9 エイズ対策事業

(1) エイズ相談受付状況

表9－(1) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
令和元年度		電話相談	68	61	129	226
		来所相談	51	46	97	
		その他	－	－	－	
令和2年度		電話相談	11	7	18	28
		来所相談	6	4	10	
		その他	－	－	－	
令和3年度		電話相談	10	7	17	17
		来所相談	0	0	0	
		その他	－	－	－	

(2) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表9 - (2) - ア HIV検査受付状況 (単位: 件)

年度 年齢階級		性別			外国籍 者数(再)	確認検査 件数
		男	女	合計		
令和元年度		49	45	94	7	—
令和2年度		6	4	10	—	—
令和3年度		0	0	0	—	—
年 齡 階 級	～19歳	—	—	—	—	—
	20歳～29歳	—	—	—	—	—
	30歳～39歳	—	—	—	—	—
	40歳～49歳	—	—	—	—	—
	50歳～59歳	—	—	—	—	—
	60歳～	—	—	—	—	—
	不明	—	—	—	—	—

表 9 - (2) -イ 性感染症・肝炎検査受付状況

(単位：件)

	クラミジア検査			梅毒検査			淋菌検査			肝炎検査					
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	C型肝炎検査			B型肝炎検査		
										計	男	女	計	男	女
令和元年度	88	46	42	94	49	45	-	-	-	95	50	45	95	50	45
令和2年度	9	5	4	10	6	4	10	6	4	10	6	4	10	6	4
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施